

関東大震災100年事業として実施する普及啓発イベント等のお知らせ

～震災を振り返り、防災・減災につなげます～

県では、関東大震災の発生から100年目の節目に合わせ、震災の教訓を自分事として捉え直し、防災・減災に向けた自助・共助の取組みをより一層推進するため、関東大震災100年事業として様々な取組みを実施します。

1 かながわ消防防災フェア

震災復興のシンボルである神奈川県庁本庁舎を活用し、黒岩知事も登壇するシンポジウムや各種体験ブース、楽曲演奏等、幅広い世代を対象にした普及啓発イベントを開催します。

- 日 時 令和5年9月2日(土曜日)、3日(日曜日) 10時～16時
- 場 所 神奈川県庁本庁舎、象の鼻パーク、日本大通り
- その他 イベントの詳細については、別添1をご覧ください。

2 防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)2023

内閣府等が主催し、県も協力する国内最大級の防災イベント「防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)2023」が開催されます。県は「誰一人取り残さない防災を目指して」をテーマにし、黒岩知事のほか、県内外の有識者6名が登壇するパネルディスカッションを実施します。

- 日 程 令和5年9月17日(日曜日) 10時～18時、18日(月曜日、祝日) 10時～15時30分
- 場 所 横浜国立大学
- その他 イベントの詳細については、別添2、3をご覧ください。

3 特別番組「震源地・神奈川の傷跡と教訓」

関東大震災における神奈川県の被害に着目し、震災を自分事として捉え、県民が地震防災対策について学ぶことができる特別番組を制作し、テレビ神奈川にて放送します。

- 番組名 関東大震災から100年 震源地・神奈川の傷跡と教訓
- 放送日時 令和5年8月27日(日曜日) 14～15時

令和5年9月1日（金曜日）17～18時（再放送）

○その他 番組の詳細については、別添4をご覧ください。

4 ポータルサイト神奈川震災記念館

震災の記録や教訓を次世代に伝えていくため、県内の随所に存在する関東大震災の震災遺構や文書資料目録など、震災に関わる情報を紹介するポータルサイト「神奈川震災記念館」を県のホームページ上に作成し、8月25日（金曜日）より一部コンテンツを公開します（別添5）。なお、ポータルサイトは、県のトップページからアクセスできる関東大震災100年事業特設ページにタブを設けます。

○ 特設ページ URL <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/100th.html>

5 かながわシェイクアウト訓練重点期間

発災時に自らの身は自らで守る「自助」の意識向上のため、県がこれまで推進してきた地震発生時の安全確保行動「かながわシェイクアウト」について、下記のとおり、訓練重点期間を設定し、訓練の実施を呼びかけます。（別添6）

○日 程 令和5年9月1日（金曜日）～15日（金曜日）

○ H P <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/cnt/f480078/index.html>

6 取材について

取材のご連絡先は、次のとおりです。

神奈川県くらし安全防災局防災部危機管理防災課

FAX 045-210-8829

問合せ先

(1 に関すること)

神奈川県くらし安全防災局防災部危機管理防災課

課長 能戸 電話 045-210-3420

計画グループ 伊藤 電話 045-210-5945

神奈川県くらし安全防災局防災部消防保安課

課長 石渡 電話 045-210-3422

企画グループ 野谷 電話 045-210-3444

(2～4に関すること)

神奈川県くらし安全防災局防災部危機管理防災課

課長 能戸 電話 045-210-3420

計画グループ 伊藤 電話 045-210-5945

(5に関すること)

神奈川県くらし安全防災局防災部危機管理防災課

課長 能戸 電話 045-210-3420

訓練指導グループ 八木 電話 045-210-3433

関東大震災から 100 年 かながわ消防防災フェア

1 趣旨

関東大震災（1923 年）発生から 100 年を節目として、最大の被災地となった本県の震災被害を見つめ直し、震災の記憶と教訓を次世代へとつなぎ、県民が地震の備えを進める契機としていただくことを目的に、「関東大震災から 100 年 かながわ消防防災フェア」を開催します。

震災復興のシンボルである県庁本庁舎等を会場に、幅広い世代の方々にご参加いただける様々な企画を用意し、県民の地震防災の意識啓発を図ります。



2 開催日時

令和 5 年 9 月 2 日（土）・3 日（日）の 2 日間 10 時～16 時（両日）

※ 荒天等により、イベントの一部を中止する場合があります。当日の 6 時までに、実施の有無（見込みを含む）を県 HP に掲載します。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/100th/shouboubousai_fair.html

3 開催場所

県庁本庁舎、象の鼻パーク、日本大通り

4 イベント内容

(1) ブース・車両展示（両日）＜県庁本庁舎駐車場＞

来場者に地震防災・減災の取組みの理解を深めていただくため、県や防災関係機関によるブース・車両の展示を行うとともに、地震の揺れ体験、はしご車の乗籠体験（希望者多数の場合は当日抽選あり）ができます。

また、民間事業者と連携したキャンプ用品等を活用した災害への備えや、VR（ヴァーチャルリアリティ）を活用した新しい災害体験等をご紹介します。

〔展示内容〕

・神奈川県

災害用トイレ・避難所間仕切りの展示、災害医療の活動紹介、救急救命士の活動紹介、消防はしご車乗籠体験、災害対応用ロボットの展示、給水車両・給水バッグ展示、災害ボランティア活動紹介等

・市町村・防災関係機関

白バイ・ミニバイク等車両展示（県警察）、自衛隊による制服試着体験等（神奈川県自衛隊地方協力本部）、災害時の装備品展示（陸上自衛隊第 31 普通科連隊）、パネル展示・取組紹介（横浜地方気象台・関東地方整備局）、起震車体験（横須賀市・平塚市）等

・民間事業者

キャンプ×防災（株式会社モンベル）、VR 災害体験（凸版印刷株式会社）

(2) 関東大震災関連パネル展示（両日）＜県庁本庁舎 2階東階段周辺＞

来場者に関東大震災の被害を理解し、地震災害を「自分事」と捉えていただくため、震災後に撮影された県内の写真記録や震災遺構等のパネルを展示します。

また、震災特別番組「関東大震災から 100 年 震源地・神奈川の震災の傷跡と教訓」を放送します。

(3) 地震防災シンポジウム（2日）＜県庁本庁舎 3階大会議場＞

事前申込制

発生が懸念される大規模地震で「いのち」を落とさず生き延びるために、過去の震災の教訓をどのように活かして防災・減災に取り組むべきなのか。多様な視点から考える地震防災シンポジウムを開催します。

シンポジウムは2部構成とし、第1部では、黒岩知事及び関東大震災研究における第一人者である武村雅之氏（名古屋大学減災連携推進センター教授）による基調講演を行います。

第2部は、県医療危機統括官の阿南理事を加えて、テーマ「大震災から「いのち」を守るために」と題し、パネルディスカッションを開催します。

- ・日時 9月2日（土）13時～16時（12時30分受付開始）
- ・場所 県庁本庁舎 3階大会議場（4階観覧席含む）
- ・登壇者

パネリスト3名

- ① 黒岩知事（神奈川県知事）
- ② 武村 雅之氏（名古屋大学減災連携研究センター教授）
- ③ 阿南 英明氏（神奈川県理事 医療危機対策統括官）

コーディネーター1名

- 山口 勝氏（NHK 横浜放送局 横浜国立大学総合学術高等研究院客員教授）



黒岩 祐治 氏



武村 雅之 氏



阿南 英明 氏



山口 勝 氏

- ・定員 200名（事前申込制） ・入場料無料
 - ・申込 県ホームページ（HP）もしくは電話から
（県HP） https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/100th/shouboubousai_fair.html
（電話）045-210-5945（危機管理防災課計画グループ）
- ※ シンポジウムはオンラインでも同時配信します。（配信は上記HPで実施）

(4) 楽曲演奏・コンサート（両日）＜県庁本庁舎正面玄関・3階大会議場＞

①神奈川県警察音楽隊、②熊本マリ氏（ピアノコンサート）、③神奈川フィルハーモニー管弦楽団（弦楽四重奏）、④川崎市消防音楽隊が出演し、楽曲演奏を行います。

- ・日時 ①9月2日（土）10時 正面玄関
②9月3日（日）11時 大会議場
③9月3日（日）13時 大会議場
④9月3日（日）15時30分 大会議場
- ・申込不要、入場料無料



川崎市消防音楽隊

(5) 県庁舎公開・震災遺構ガイドツアー（両日）＜県庁本庁舎1階正面玄関＞

事前申込制

震災復興のシンボル・県庁本庁舎に親しんでいただくとともに、身の回りの震災遺構から、「神奈川の震災」への理解を深めていただくため、NPOボランティアガイドによるガイドツアーを開催します。

震災で焼失した三代目庁舎に代わり、1928（昭和3）年に建設され、国の重要文化財にも指定されている県庁本庁舎（通称：キング）の内部を見学後、県庁周辺に所在する関東大震災関連の遺構についてガイドの案内を受けながら歩いて巡ります。



震災復興のシンボル・県庁本庁舎

- ・日時 9月2日（土）①10:30～ ②14:00～
9月3日（日）③10:30～ ④14:00～ 全4回実施
- ・場所 県庁本庁舎1階正面玄関（集合場所）
- ・定員 各回20名 ・参加費無料
- ・申込 県ホームページ（HP）もしくは電話から
（県HP）https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/100th/shouboubousai_fair.html
（電話）045-210-5945（危機管理防災課計画グループ）

(6) かながわ消防フェア

地域の安全・安心を支える消防活動のPRや、消防への理解・関心の向上、消防団の入団促進等を目的に、例年単独開催している「かながわ消防フェア」を、2023年は、関東大震災100年事業に位置付けて同日開催します。

① 消防体験ブース出展・車両展示（両日）＜象の鼻パーク＞

県内消防（局）本部により、防火衣装着や放水・水消火器の操作など、消防活動に関する体験ブースを出展するとともに実際に活躍する消防車両の展示を行います。

② 消防団PRブース出展（両日）＜象の鼻パーク＞

消防団員による消防団の活動紹介や消防団活動資機材の紹介、入団希望者へのPR活動を行います。

③ 消防女子によるトークセッション＜本庁舎大会議場＞

火災や事故等、多様化が進む現場において女性消防職員の活躍が求められています。県内で活躍する女性消防職員のリアルをご紹介する「消防女子トーク」を開催します。

- ・日時 9月3日（日）14時15分～
- ・場所 県庁本庁舎3階大会議場
- ・申込不要 ・入場料無料

④ 川崎市消防音楽隊による演奏（3日）＜象の鼻パーク・本庁舎大会議場＞
川崎市消防音楽隊によるドリル演奏を行います。

- ・日時 9月3日（日）10時30分～11時00分（象の鼻パーク）
9月3日（日）15時30分～16時00分（本庁舎大会議場）

(7) スタンプラリー（両日）

9月2日、3日は、県の「かながわ消防防災フェア」以外にも、赤レンガ倉庫（横浜市）、山下公園（横浜青年会議所）、日本丸メモリアルパーク（横浜市消防局）において、防災イベントが開催され、県庁周辺は防災一色となります。

イベント間の回遊性向上とともに相互連携を図るため、各会場をつなぐスタンプラリーを実施し、参加者には集めたスタンプ数に応じて記念品（冷感タオル）・賞品（シェラカップ）を贈呈します（各日先着1500名）。



スタンプサンプル

5 イベントスケジュール

(1) 9月2日(土)

エリア	午前				午後			
	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	
県庁本庁舎	・正面玄関前	開会式 県警音楽隊						
	・駐車場	ブース・車両展示						
	・2階東階段	関東大震災パネル展						
	・3階大会議場				受付	地震防災シンポジウム		
	・第三応接、正庁等	庁舎公開						
		ガイドツアー午前の部				ガイドツアー午後の部		
象の鼻パーク	消防体験・消防団PRブース、車両展示							

(2) 9月3日(日)

エリア	午前				午後			
	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	
県庁本庁舎	・正面玄関前							
	・駐車場	ブース・車両展示						
	・2階東階段	関東大震災パネル展						
	・3階大会議場	受付	熊本マリ氏 ピアノコンサート		神奈川フィルハーモニー演奏	消防女子 トークセッション	消防音楽隊	
	・第三応接、正庁等	庁舎公開						
		ガイドツアー午前の部				ガイドツアー午後の部		
象の鼻パーク	消防体験・消防団PRブース、車両展示							
		消防音楽隊						



ぼうさいこくたい2023

KANAGAWA



次の100年への備え

～過去に学び、次世代へつなぐ～



どなたでも
ご参加
いただけます!

第8回防災推進国民大会

2023 **9/17** 日 ・ **18** 月 祝

10:00～18:00

10:00～15:30

入場・参加
無料
一部オンラインでも
配信予定

開催場所

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

詳しくはWEBサイトで!

ぼうさいこくたい 検索

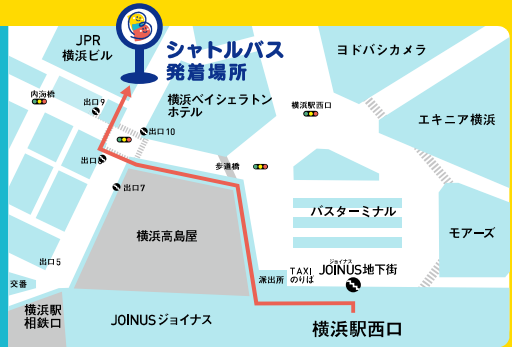


関東大震災から100年、約400の防災に関わる団体が横浜に集合!

臨時バス運行しています

会場へのシャトルバスが大会2日間(9月17日18日)、9時45分から1時間に4本程度を運行しています。多くの方のご来場をお待ちしております。

臨時バスの情報等は
こちらから



出展予定団体 (五十音順)

セッション

- 足柄の歴史再発見クラブ
- 尾西食品株式会社
- 神奈川県
- 一般社団法人 危機管理教育研究所
- 慶應義塾大学大木聖子研究室
- 神戸市
- 国際津波防災学会
- 災害復興法理論研究会
- 一般社団法人 災害防止研究所
- 3.11から未来の災害復興制度を提案する会
- 一般社団法人 三陸アーカイブ防災センター、全国写真洗浄ボランティア有志
- 株式会社 JX通信社
- 特定非営利活動法人 事業継続推進機構
- 地震調査研究推進本部/文部科学省
- 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム
- 女性のエンパワメントで高める地域の防災リーダー育成事業実行団体ネットワーク
- 創価学会
- 特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)
- 全国女性社長の共創防災会議
- WAA ReSCue
- 食べる支援プロジェクト(たべぶろ)
- 一般社団法人 地域安全学会 実務者企画委員会
- 伝承セッション2023
- 東北大学災害科学国際研究所
- 特別支援学校の災害対策を考えるfacebookグループ
- 独立行政法人 都市再生機構
- 特定非営利活動法人 都市防災研究会
- 一般社団法人 DroneAI技術研究機構
- 内閣府防災担当
- 公益社団法人 日本医師会
- 一般社団法人 日本災害食学会
- 公益財団法人 日本消防協会
- 一般社団法人 日本損害保険協会
- 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所
- 一般社団法人 日本ドローンコンソーシアム
- 特定非営利活動法人 日本防災士会
- 一般社団法人 日本リモートセンシング学会
- 特定非営利活動法人 ビースウインズ・ジャパン
- 人と防災未来センター(公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構)
- 広島県
- 一般社団法人 防災学術連携体 + 日本学術会議
- 防災教育学会
- 防災教育チャレンジプラン実行委員会
- 特定非営利活動法人 防災デザイン研究会
- マンション地震対応支援協会
- 一般社団法人 マンション防災協会
- 横浜国立大学 風洞科学技術研究センター
- レジリエントライフプロジェクト

ワークショップ

- アールシーソリューション株式会社
- 株式会社明石スクールユニフォームカンパニー
- 朝日放送グループホールディングス株式会社
- 一般社団法人 あでやか切り絵協会
- 命のかたリベタ疑似喪失体験プログラム
- 海ぼうずの会(「ぶじのくに」DIGセミナー)参加者の会)
- NPO 防災教育研究センター赤鼻塾
- 一般社団法人 EpiNurse
- 奥村印刷株式会社
- 公益財団法人 かながわ国際交流財団
- 一般財団法人 危機管理教育&演習センター
- QQ防災クラブ
- 京都大学古地震研究会
- 減災古文書研究会
- 特定非営利活動法人 高齢者住まいる研究会
- 災害時に子どもを守る最低基準(OPMS)推進ネットワーク
- しずめか防災かるた委員会
- 自治体防災啓発グループ
- 全国クロスロードネットワーク会議
- 特定非営利活動法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえ
- 特定非営利活動法人 全国足紋普及協会
- 一般社団法人 全国福祉用具人材育成協会福祉避難用具普及部会
- Team Sendai & Sonae-bu

- 特定非営利活動法人 地図で防災・まちづくりサポート
- 東京都立調布特別支援学校
- 東北大学災害科学国際研究所 地震津波リスク評価(東京海上日動)寄附研究部門
- 内閣府男女共同参画局
- 名古屋大学 減災連携研究センター
- 一般社団法人 日本災害医学会
- 日本ソーラーフック協会(JSCA)
- 一般社団法人 日本パットBLS防災学会
- 母と子の育児支援ネットワーク
- 株式会社PKウエーブ
- 特定非営利活動法人 ふくおかNPOセンター
- フダコ広場
- 一般社団法人 防災住宅研究所
- BOUSAゼミナーの実行委員会
- 公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟
- 株式会社 南気象予報士事務所
- 結乃社中
- 特定非営利活動法人 U.grandma Japan
- 横浜国立大学 都市防災計画研究室
- よんなな防災会ナッジユニット
- ライフデザインラボ
- 若者防災協議会
- わしん倶楽部

プレゼンテーション

- あいち・なごや強靱化共創セッション
- イオン株式会社
- いのちをつなぐ未来館
- 一般社団法人 いのちを守るatプロジェクトJAPAN
- 株式会社 ウェザーニューズ
- 宇都宮大学地域デザインセンター地域防災部門
- AI防災協議会
- SIP「スマート防災ネットワークの構築」
- 株式会社 NTT東日本 神奈川事業部
- LFA食物アレルギーと共に生きる会 チーム関東
- 一般社団法人 LFA Japan
- 大阪公立大学都市科学・防災研究センター
- 岡山大学教育学部自然地理学ゼミ
- 鹿児島市
- 神奈川県くらし安全防災局防災危機管理防災課
- 公益社団法人 神奈川県社会福祉士会
- 一般社団法人 神奈川県損害保険代理業協会
- 神奈川県弁護士会
- 神奈川県立茅ヶ崎支庁学校
- かながわ災害情報連絡会
- NPO法人 かながわ311ネットワーク
- 機能ガラス普及推進協議会
- 熊本県
- KGホールディングス株式会社
- 公立大学法人 岩手県立大学
- 公立大学防災研究教育センター連携会議
- ご近所 de BOSAI
- 国際復興支援プラットフォーム(IRP)
- 国土地理院関東地方測量部
- 独立行政法人 国立文化財機構 文化財防災センター
- 国立歴史民俗博物館
- 特定非営利活動法人 コドモト
- 災害時の子どもの居場所(CFS)協議会
- 埼玉県危機管理課
- 災害復興くらし応援 みんなのネットワークかながわ(みんなかな)
- 公益社団法人 3.11メモリアルネットワーク
- 三陸復興協議会
- ゾゾ神奈川
- 四国防災八十八話・普及啓発協議会
- 静岡県
- 自治体研究会
- 一般財団法人 自治体国際化協会(クリア CLAIR)
- 国立研究開発法人 情報通信研究機構
- 株式会社 白獅子
- 「震災対策技術展」事務局 / エグジビジョンテクノロジー株式会社
- 株式会社 信防エディックス
- 生団連(国民生活産業・消費者団体連合会)
- 一般財団法人 世界防災フォーラム
- 全国共済農業協同組合連合会(JA共済)
- 一般社団法人 全国建設業協会
- 一般社団法人 全国福祉協議会
- 全国社会福祉協議会
- 株式会社 センリン

- WPPグループJapan Pet Press
- 千葉商科大学
- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- TKK3大学連携プロジェクト
- 特定非営利活動法人 都市環境標識協議会
- 内閣府国土強靱化推進室
- 名古屋学芸大学
- 名古屋市防災危機管理局
- 一般社団法人 72時間サバイバル教育協会
- 南海トラフ地震による超広域災害への備えを強力に進める10県知事会議
- 新潟県
- 一般社団法人 日本カーシェアリング協会
- 公益社団法人 日本技術士会
- 一般社団法人 日本建設業連合会
- 一般社団法人 日本照明工業会
- 日本ソーラーネットワーク
- 公益社団法人 日本非常食推進機構
- 特定非営利活動法人 日本防災環境
- 一般社団法人 日本防災プラットフォーム
- 一般社団法人 日本ペンギンハウス協会
- 日本本造住宅耐震補強事業者協同組合
- NPO法人 日本ラケーション・コンサルタント協会
- 日本労働組合総連合会(連合)
- 株式会社 野毛印刷社
- 株式会社 パソナ
- 浜北市の企業が手をつなぐ災害支援ネットワークはままつなnet
- 広島市防災士ネットワーク
- 一般社団法人 ひろしま防災減災支援協会
- 富士フィルムシステムサービス株式会社
- 一般社団法人 福祉防災コミュニケーション協会
- 公益財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構
- 日本大震災・原子力災害伝承館
- 特定非営利活動法人 ふるさと未来創造堂
- 国立研究開発法人 防災科学技術研究所
- 一般財団法人 防災教育推進協会
- 一般社団法人 防災教育普及協会
- 一般社団法人 防災イラマ推進ネットワーク
- 特定非営利活動法人 防災自助普及委員会
- 防災専門図書館(公益社団法人 全国市有物件災害共済)
- 防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト
- 防災マカきつぱた
- 宮城県 多賀城高等学校
- 宮城県 復興・危機管理課(復興支援・伝承課)
- やさしい日本語ラボひょうご
- 横浜市神奈川区役所
- 横浜市危機管理室
- 横浜地方気象台
- 公益社団法人 福島イノベーション・コースト防災ネットワーク
- よんなな防災会
- よんなな防災会女子部
- 随前高田市防災局
- 株式会社 リプライト
- Y Y防災ネット
- 和歌山県

屋外展示

- 有限会社アシストコム
- 特定非営利活動法人 雨水市民の会
- 一般財団法人 日本気象協会
- 岩手県
- 宇宙キッチン〜ソーラーフックの会〜
- エアーストレッチャー株式会社
- 公益社団法人 SL災害ボランティアネットワーク
- NHK横浜放送局
- 特定非営利活動法人 オナレーション・プレッシング・ジャパン
- かながわ・よこはま防災ギャザリング
- 神奈川県大規模災害対策業連絡協議会、災害復興まちづくり支援機構(共催)
- 神奈川災害ボランティアステーション
- 特定非営利活動法人 神奈川災害ボランティアネットワーク
- 神奈川レスキューサポート・パイクネットワーク
- 環境省動物愛護管理室
- 関東学院大学 防災・減災・復興学研究所
- Goonats く〜なっつ東京
- KDDI株式会社
- 国土交通省 国土技術政策総合研究所(国総研)
- 国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

- 国土交通省 水管理・国土保全局 防災課
- 国土交通省 関東地方整備局
- 災害派遣トイレネットワーク
- 特定非営利活動法人 さま災害ボランティアネットワーク
- 静岡大学学生防災ネットワーク
- 一般社団法人 浄化槽システム協会
- 消防士キッチンカー
- 国土交通省 東北地方整備局(震災伝承ネットワーク協議会)
- 一般社団法人 全国簡易トイレ普及協会
- 一般防災株式会社
- ソーラーハウスにしかわ
- 損害保険ジャパン株式会社/SOMPOリスクマネジメント株式会社
- 大東文化大学 公認防災サークル「STERA」
- 田中手帳株式会社
- 東京ガスネットワーク株式会社
- 東京電力パワーグリッド株式会社
- 凸版印刷株式会社 中四国事業部
- トヨタ自動車株式会社
- 長岡技術科学大学 地域防災実践研究センター
- 日産自動車株式会社・横浜市
- 日本赤十字社
- 日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科
- 日本エアポート協会
- 公益社団法人 日本眼科医会
- 日本災害伝承ミュージアム・ネットワーク(仮)
- 一般社団法人 日本トイレ協会 災害・仮設トイレ研究会
- 一般社団法人 日本東家協会・建物修復支援ネットワーク
- 特定非営利活動法人 日本防災用品技術研究協会
- PV-Net神奈川地域交流会
- 兵庫県立大学学生災害復興支援団体LANY
- 兵庫市
- 福島大学地域未来デザインセンター
- 株式会社フジタ
- NPO法人パット防災サポート協会
- 防災きずな学園 釜石×神奈川
- 株式会社ミヤサカ工業
- 大和市少年消防団
- ユーティリティ・ソリューションズ
- 横浜市資源循環局・環境創造局・水道局
- よんなな防災会学生部
- 一般社団法人 四番隊
- 楽天モバイル株式会社

オリジナルセッション

- あの日を奏でるピアノ「ローラちゃん」
- NHK民放6局防災プロジェクト
- 一般社団法人 神奈川県建築士会
- 神奈川大学建築学部建築学科 落合努
- 神奈川大学建築学部災害リスクマネジメント研究室
- 神奈川地学会
- かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク
- 公益社団法人 日本建築士会連合会
- ごきげん一家
- 三和商事株式会社
- 全国防災関係人ロミートアップ
- 一般社団法人 日本ウォーキング協会
- 特定非営利活動法人 日本防災士会ダイバーシティ推進委員会
- BGMスクエア実行委員会
- ひらつか防災まちづくりの会
- 防災&情報研究所
- 「防災塾・たるま」
- BOW・WAN ボランティア
- U-Inspire JAPAN
- 特定非営利活動法人ユナイテッドかながわ

ポスターセッション

33団体

イグナイトステージ

49団体

ポスターセッション +

イグナイトステージ

25団体

神奈川県主催セッション 誰一人取り残さない防災を目指して (防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)2023)

関東大震災クラスの大地震が再び起きた時、震災で「いのち」を落とすこと
のなく、生き抜くために、どう取り組むべきか。

神奈川県では、ぼうさいこくたい 2023 において、「誰一人取り残さない防災
を目指して」をテーマとしたセッションを開催します。

災害発生時のトイレの問題、要配慮者目線の避難対策、地域防災活動などの
視点から、今後取り組むべき方策を探ります。

1 日時

9月17日(日) 14時30分～16時

2 会場

横浜国立大学 教育文化ホール 101 大集会室

3 登壇者



黒岩 祐治
(神奈川県知事)



戸羽 太
(株式会社オフィス TOBA 代表取締役社長、元陸前高田市市長)



加藤 篤
(特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事)



浅野 幸子
(減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表)



菅野 由美子
(女性防災クラブ平塚パワーズ 会長)



内藤 則義
(公益財団法人 神奈川県身体障害者連合会 会長)



金子 寿
(Friendly Life Community 会長)



鈴江 奈々
(日本テレビ放送網株式会社 アナウンサー)

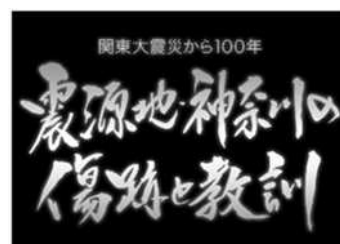
特別番組「関東大震災から 100 年 震源地・神奈川の傷跡と教訓」の制作・放映

関東大震災の県内被害は、東京の地震大火の陰に埋もれ、県内の激甚な被害や応急対応、復旧・復興過程が正しく現在に継承されているとはいえない状況です。

関東大震災の神奈川県内の被害に着目し、関東大震災を我が事として捉え、県民が地震防災対策を学ぶことができる特別番組を制作・放映し、地震対策の促進を図ります。

1 番組名

関東大震災から 100 年 震源地・神奈川の傷跡と教訓



2 放送日時

令和 5 年 8 月 27 日（日）14 時～15 時

9 月 1 日（金）17 時～18 時

3 放送局

テレビ神奈川

4 内容

番組では、関東大震災発生当時の映像や手記、現代に残る震災遺構、震災経験者へのインタビューを通して、被害の状況等を振り返ります。また、CG 等によるリアルな災害映像を視聴し、必要な防災対策を学ぶことができる内容となっています。

5 出演

朗読 松風 雅也（俳優・声優）

進行 照井 七瀬（tvk アナウンサー）

解説 武村 雅之（名古屋大学減災連携研究センター）

VTR 出演 黒岩 祐治（神奈川県知事） ほか

神奈川震災記念館

関東大震災100年事業の一環として、神奈川県における関東大震災の記録等を掲載しています。



焼失した神奈川県庁本庁舎(3代目):横浜市

神奈川震災記念館とは

神奈川震災記念館には、本県に多く存在する関東大震災関連資料・情報等を掲載していきます。将来にわたり、県民の皆様が広く地震防災対策の啓発や教材等に活用いただけるようなコンテンツとなっています。

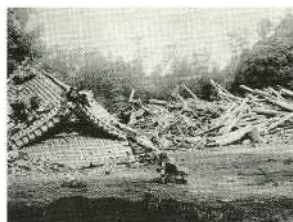
コンテンツ

遺構・写真



震災遺構

神奈川県内に残る慰霊碑や震災を耐えた建造物等を紹介。



定点撮影

震災当時に撮影された写真の現在の様子を紹介。



地図から

神奈川県内に点在する遺構・資料を地図から検索できます。

このページは10月頃公開予定

遺構リスト・目録



遺構リスト

県内各地に点在する関東大震災に関連する遺構の情報をまとめました。



目録

次世代が関東大震災を学ぶための関連資料をまとめました。

映像



特別番組

地震防災対策を学ぶことができる特別番組を制作しました。



地震防災シンポジウム

9月2日に開催した関東大震災をテーマとしたシンポジウムのアーカイブ配信をしています。

このページは後日公開

このページは後日公開

震災体験VR



地震体験

想定される首都直下地震をVRで体験できます。(東京消防庁のページ)

リンク集



リンク集

関連資料を検索できるサイトや関東大震災の関連リンク集を掲載。



このページに関するお問い合わせ先

[くらし安全防災局 防災部危機管理防災課](#)

[くらし安全防災局防災部危機管理防災課へのお問い合わせフォーム](#)

計画グループ

このページの所管所属は[くらし安全防災局 防災部危機管理防災課](#)です。

防災・緊急情報

選んで探す

分類から探す

組織で探す

マイトピッ

[ホーム](#) > [くらし・安全・環境](#) > [防災と安全](#) > [防災・消防](#) > [かながわシェイクアウト](#)

かながわシェイクアウト

地震発生時の安全確保行動を行うシェイクアウトを実施しよう！

かながわシェイクアウト訓練重点期間

【令和5年9月1日（金曜日）から9月15日（金曜日）まで】

令和5年は関東大震災から100年の節目の年であることを踏まえ、発災時に自らの身は自らで守る「自助」の意識向上のため、県がこれまで推進してきた地震発生時の安全確保行動「かながわシェイクアウト」について、下記のとおり、訓練重点期間を設定し、訓練の実施を呼びかけます。

県民の皆様は、これを機に避難所の場所の確認など、身の回りの地震への備えを改めて点検していただくようお願いいたします。

また、県では関東大震災に関わる情報を紹介するポータルサイト「神奈川震災記念館」を開設します。震災を学び、振り返る機会としてご活用いただき、地震への備えをもう一度見直しましょう。



シェイクアウト訓練とは？



訓練会場に参加者を集める方式の防災訓練とは異なり、不特定多数の者が一斉にそれぞれの場所で「1:DROP!（まず低く!）、2:COVER!（頭を守り!）、3:HOLD ON!（動かない!）」等の安全確保行動を行う防災訓練です。

[シェイクアウト訓練について（外部リンク）](#)（別ウィンドウで開きます）

啓発用チラシ



ご自由にダウンロードしてお使いください。